



岸野 雅人

質問

旧湯沢小学校校舎は看護福祉系 専門学校としての利用を考えるべき

答 井 公園としての利用が最善と考える

問 越後湯沢駅の地理的特徴／旧湯沢小学校へは『徒歩圏』／各種商店や食堂などの都市的機能／公園面積拡張可能／大型車両も侵入可／少子高齢化と人口減少／若年層の首都圏への流出と貧困／暗い見通しの人口予測。

地域の実態として、いわゆる『多死社会』構造はつづき、医療福祉関係の従事者も不足するだろうし、特に看護師不足は深刻。

町長の『開花八策』の中に人口増加のための施策実施がある。

そこで、耐震工事も含め、旧湯沢小学校の利用については、民間法人による看護福祉系の専門学校としての活



専門学校として絶好の立地条件にある旧湯沢小学校

用に、真剣かつ積極的
に取り組んではいかが
か。

答 ご提案は素晴らしいが、その地区が都市計画で近隣公園となっていることを解決しなければならぬ。民地にも0・5ヘクタール

設定されている。現段階では学校としての使用道は考えていない。

問 40年か50年後、自治体がなくなるか否かなくならないとすれば、今後将来に向けての地道な努力によってである。それなのに、40年

前のきまりに縛られていてどうする。県だつて人口問題は大きな課題。しっかり取り組んでみてから諦めるべき。

答 以前に県からも返

事をもらっている。また平成14年に近隣公園解除の請願も出ている。公園としての利用が最善と考える。

質問 公道除雪の役割と作業に 正当な評価を

答 井 上部機関に働きかけたい

問 公道の除雪作業は、体制維持や技能伝承など、高い難易度なのに『経営事項審査』の『その他』に分類され、入札の資格要件に影響する『土木一式』として評価されていない。

国や県に先んじて、単独の工事入札の際

に、公道除雪実績を『土木一式』並みに評価するよう取り組むつもりはないか。

答 単独では考えないが、主旨はよく分かる。何らかの形で上部機関に働きかけをした

質問 サービス産業の土台づくりを

答 井 実現に向け、取り組みをしていきたい